



あしば
127
岡崎勇一さん 南関
美伶(ミレイ)ちゃん
平成18年8月17日生まれ

あしば

発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 矢野 誠

仕事と暮らしを守るための運動を進めよう 仲間を増やし、要求実現へ!!



大牟田市役所にて「建設不況打開、地元建設業の育成振興と希望が持てる建設産業に関する要請」を実施

長引く深刻な不況により、地元建設業者の仕事が激減し、賃金単価の大幅な引き下げで地域の建設産業は大変苦しんでいます。そのような中、元請け業者と下請け業者、またその下請け業者の契約の現実は、「口約束」「契約書ができる前の工事着工」「指値発注」

などが行われています。今こそ、公共工事での「建設業界のルール」をつくる必要があります。11月25日、大牟田市へ住宅リフォーム助成制度と公契約条例の制定を求める要請行動を実施しました。福建労より6名、日本共産党市議団より2名、市役所より6名の参加でした。

住宅リフォーム助成制度の早期制定の要望では、先立って制度をスタートしている近隣の自治体へ出向き調査をしていると多少の前進はありましたが、大牟田市としてはメリック等の検討段階でストップしている状態でした。



制度の改善を求める小田副支部長(左)と大橋副支部長(右)

小規模工事登録制度の発注方法や多くの業者の仕事が回るような改善を要望してきまして。

記帳・保存・とりまとめが重要です 税金学習会

事業主・一人親方の方は必ずご参加ください

日時 12月17日(金) ①13:30 ②18:30

※都合のいい時間にどうぞ(約2時間です)

場所 組合事務所(大牟田市古町)

資料代 1000円(とりまとめ帳含む)

今年も、仲間のところで税務調査を受けました。私たちが対象となる調査は任意調査であり、調査日程もこちらの都合でいいのですが、急いでしなければならないように強要したり、資料の持ち帰りを強要するなど、横暴な調査が行われています。その都度、抗議を行いましたが、何れにしても調査に対応するには、記帳と請求書や領収書の保存などが重要です。もちろん、営業の状況を把握するためにも、正しい記帳は必要です。また、税金をめぐる情勢を知り、納税者の権利についても学習しておかなければ、いざという時に、調査官のいいようにされてしまいます。

消費税課税事業者になられている方や、建設業許可をお持ちの方は、必ずご参加いただきますようご案内いたします。

むじろろう

▼今年「三池と安保の闘いから50年」の節目の年でした。大牟田地区労連が企画した記念行事は2日間の催しでした。50年前は10歳の時でした。炭住で育った小生は準備する中から様々な思いが走馬灯のようによみがえり、あの父ちゃんたちの闘争は何だったのか、安全保障条約(安保)とはどうかかわりがあったのかはつきりと解りました。

▼三池の闘いが、記録写真と資料展によって鮮明に見てとれたし、首切りに反対して断固闘った生々しい声をデスクッションで聞くことが出来ました。闘いと炭鉱史跡めぐりも三井資本が儲けのために囚人を使い、また朝鮮の人たちを奴隷のように使ってきた事実の痕跡を見ることができました。

▼記念講演では安保条約は軍事同盟だけでなく経済条約でもあり、この条約によって炭鉱が潰されたことを国際政治学者の畑田重夫さんが判り易く語ってくれました。格差と貧困をなくすためにもこの魂を受け継ぎ運動を起こしていく決意を新たにしました。